



3.11を 忘れない

～甚大な被害を被った東日本大震災の記憶を
風化させることなく語り継ぎ
近い将来必ず来ると言われている首都直下地震に備える～



©City of Minamisoma



令和3年 **3月11日(木)** **13時50分**
ホール開場

西荻地域区民センター (桃井4-3-2)

JR中央線「西荻窪駅」徒歩15分
JR中央線「西荻窪駅」バス井荻駅行き・荻窪駅行き「桃井四丁目」下車徒歩1分
JR中央線「荻窪駅」バス0番、1番停留所乗車「桃井四丁目」下車徒歩1分
※駐車場は利用できません



講演：佐藤 一男 氏 (認定 NPO法人 桜ライン311・防災士)



「東日本大震災の地からの報告」 ～復興の現状と被災者の願い～

東日本大震災発災当時の岩手県陸前高田市の様子や、避難所運営の経験、被災地の現状、防災士として日頃からの災害への備えをお話しいたします。

ホール 14:20～16:20

- 式典 ● 黙とう
- 南相馬市長からのビデオメッセージ
- 区立小中学生の防災に関する作文コンクール ● 講演

ロビー 13:00～17:00

- 防災まちづくり展示
- 東日本大震災写真展
- 南相馬市物産展 等

入場
無料

定員 **先着80名まで** 申込期間 **2月15日(月)～3月8日(月)**

申込方法 広報すぎなみ2月15日号 または 区公式ホームページをご覧ください

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用してのご来場、入口での手指の消毒・検温にご協力をお願いします。
※感染状況によっては中止になる場合があります

主催：杉並区 問合せ：杉並区危機管理対策課 ☎03-3312-2111(代)

ホール



講演：佐藤 一男 氏（認定 NPO法人 桜ライン311・防災士）

「東日本大震災の地からの報告」 ～復興の現状と被災者の願い～

岩手県陸前高田市出身。同市で東日本大震災を経験し、その後避難所運営を2か月間、仮設住宅の自治会長を4年以上勤められました。発災当時の陸前高田市の様子や、被災地の現状、そして近い将来必ず来ると言われている首都直下地震に対して日頃からどのような備えをすればいいのか、また発災時はどのように行動すればいいのかをお話しいたします。

ロビー

南相馬市復興支援

杉並区は災害時相互援助協定を結ぶ南相馬市を震災発生以降、支援しています。

震災から10年が経過する南相馬市の復興の様子を色々な形でご紹介いたします。

▼南相馬市物産展

南相馬市の特産品などを販売します。



▼東日本大震災写真展

震災以降の南相馬市のまちの移り変わりを写真展示します。復興の様子をご覧ください。



災害に強いまちづくり

いつ起こるか分からない新たな災害に備えるために、展示室内では防災に関する様々な情報展示を行います。

▼地震被害シミュレーションの紹介

「東京湾北部地震」を想定し、杉並区での震度予測や被害のシミュレーションを行いました。

また、今自分がいる場所の被害予測情報を知ることが出来るARアプリを体験できます。



▼「すぎナビ」アプリの紹介

避難所や安全な避難路などの情報をリアルタイムに入手できる、首都直下地震などの大規模災害に備えた防災地図アプリです。



- 防災まちづくり施策の紹介
- 防災用品あっせん展示
- インフラ関係機関による防災展示
(水道局、東京ガス、東京電力)
- 災害現場の写真展示 ほか
(消防署、警察署)